平成25年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月14日

上 場 会 社 名　　北越紀州製紙株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　3865　　URL http://www.hokuetsu-kishu.jp
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長ＣＥＯ　（氏名）岸本 晢夫
問合せ先責任者　（役職名）経営管理部長　（氏名）堀川 淳一　（TEL）03-3245-4500
四半期報告書提出予定日　平成24年11月14日　配当支払開始予定日　平成24年12月７日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：有
四半期決算説明会開催の有無　：有　（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第２四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第２四半期	104,789	△9.6	2,216	△53.3	8,091	24.8	6,434	△29.0
24年３月期第２四半期	115,857	5.5	4,749	9.5	6,482	22.3	9,062	203.9

（注）包括利益 25年３月期第２四半期　5,651百万円（△36.9%）24年３月期第２四半期　8,957百万円（ 918.0%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第２四半期	31.51	31.48
24年３月期第２四半期	44.37	44.36

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第２四半期	337,843	156,789	45.8
24年３月期	332,994	152,703	45.3

（参考）自己資本 25年３月期第２四半期 154,786百万円　24年３月期 150,769百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	6.00	―	6.00	12.00
25年３月期	―	6.00			
25年３月期(予想)			―	6.00	12.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	△8.9	5,000	△53.8	12,000	△13.7	8,500	△33.6	41.70

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　－社（社名）　　、除外　　－社（社名）

期中における重要な子会社の異動に関する注記

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：有

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：有

④　修正再表示　　：無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の５に該当するものです。詳細は、添付資料２ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期２Ｑ	209,263,814株	24年３月期	209,263,814株
②　期末自己株式数	25年３月期２Ｑ	5,845,051株	24年３月期	4,918,787株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期２Ｑ	204,209,550株	24年３月期２Ｑ	204,255,982株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

１.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料２ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

２.当第２四半期連結会計期間より、株式の取得に伴い大王製紙株式会社を持分法適用の範囲に含めております。なお、みなし取得日を当第２四半期連結会計期間末としているため、当第２四半期連結会計期間は持分法を適用したことに伴って発生した負ののれん（4,096百万円）のみ「持分法による投資利益」として計上しており、負ののれんの金額は暫定的に算定しております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2

３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）セグメント情報等 …… 9
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要はあったものの、欧州債務問題や円高の長期化、電力供給問題等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、前年同四半期は印刷・情報用紙等の国内需要が低迷している中、東日本大震災により代替供給が一時的に増加していたこと、また、当第２四半期連結累計期間では円高等を背景に輸入紙の流通量等が増加していることもあり、国内販売数量が減少し、当第２四半期連結累計期間の売上高は104,789百万円（前年同四半期比9.6%減）となりました。

損益面においては、各種コストダウン、大王製紙株式会社の株式取得に伴い同社を当社の持分法適用関連会社としたことに伴って発生した負ののれんを持分法による投資利益として計上したこと等により、当第２四半期連結累計期間の経常利益は前年同四半期比24.8%増の8,091百万円となりました。また、四半期純利益は、前年同四半期においては当社の紀州製紙株式会社の吸収合併に伴い、税効果適用後の税金費用が軽減したこと等があったことから、前年同四半期比29.0%減の6,434百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べて4,848百万円増加し、337,843百万円となりました。これは、主として株式取得等により投資有価証券が14,057百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が5,972百万円減少したこと、減価償却等により有形固定資産が5,105百万円減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて763百万円増加し、181,054百万円となりました。これは、主として有利子負債が6,361百万円増加したこと、支払手形及び買掛金が2,608百万円減少したこと、未払法人税等が2,165百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて4,085百万円増加し、156,789百万円となりました。これは、主として四半期純利益による利益剰余金の増加によるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想は、当第２四半期連結累計期間の業績結果および下期の事業動向の見通しを踏まえた結果、平成24年５月14日公表の通期連結業績予想を修正いたします。

詳細につきましては、本日（平成24年11月14日）公表の「平成25年３月期第２四半期連結累計期間業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正並びに営業外収益（持分法による投資利益）の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当第２四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,158	22,152
受取手形及び売掛金	68,679	62,707
商品及び製品	17,132	20,140
仕掛品	1,736	1,828
原材料及び貯蔵品	12,462	12,792
その他	5,077	4,196
貸倒引当金	△88	△57
流動資産合計	128,157	123,760
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	70,461	70,819
減価償却累計額	△37,315	△38,393
建物及び構築物（純額）	33,145	32,426
機械、運搬具及び工具器具備品	372,912	374,587
減価償却累計額	△265,802	△272,446
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	107,110	102,141
その他（純額）	30,129	30,711
有形固定資産合計	170,385	165,279
無形固定資産	1,173	1,230
投資その他の資産		
投資有価証券	25,627	39,685
その他	7,649	7,886
投資その他の資産合計	33,277	47,572
固定資産合計	204,836	214,083
資産合計	332,994	337,843

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,538	24,930
短期借入金	45,685	44,517
コマーシャル・ペーパー	12,000	16,000
1年内償還予定の社債	300	－
未払法人税等	2,591	426
引当金	2,926	2,856
その他	12,262	12,618
流動負債合計	103,304	101,348
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	24,538	28,704
退職給付引当金	13,172	13,124
その他の引当金	777	731
負ののれん	4,436	3,545
資産除去債務	1,481	1,483
その他	2,579	2,116
固定負債合計	76,986	79,705
負債合計	180,290	181,054
純資産の部		
株主資本		
資本金	42,020	42,020
資本剰余金	45,481	45,481
利益剰余金	64,761	69,969
自己株式	△2,317	△2,676
株主資本合計	149,946	154,795
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	862	5
繰延ヘッジ損益	△42	△45
為替換算調整勘定	3	31
その他の包括利益累計額合計	823	△8
新株予約権	37	62
少数株主持分	1,896	1,940
純資産合計	152,703	156,789
負債純資産合計	332,994	337,843

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第２四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
売上高	115,857	104,789
売上原価	95,598	87,093
売上総利益	20,258	17,696
販売費及び一般管理費	15,508	15,480
営業利益	4,749	2,216
営業外収益		
受取利息	3	20
受取配当金	380	370
負ののれん償却額	891	891
持分法による投資利益	29	4,117
助成金収入	823	651
その他	518	768
営業外収益合計	2,646	6,820
営業外費用		
支払利息	580	468
為替差損	108	247
その他	224	229
営業外費用合計	913	945
経常利益	6,482	8,091
特別利益		
固定資産売却益	227	45
投資有価証券売却益	－	29
負ののれん発生益	1,535	－
受取保険金	823	－
保険差益	－	18
その他	0	4
特別利益合計	2,586	98
特別損失		
固定資産除売却損	497	483
減損損失	68	33
投資有価証券評価損	1,233	612
関係会社整理損	48	－
災害による損失	1,143	－
その他	5	19
特別損失合計	2,996	1,148
税金等調整前四半期純利益	6,072	7,040
法人税、住民税及び事業税	103	614
法人税等調整額	△3,102	△38
法人税等合計	△2,998	576
少数株主損益調整前四半期純利益	9,071	6,464
少数株主利益	9	30
四半期純利益	9,062	6,434

【四半期連結包括利益計算書】
【第２四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	9,071	6,464
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△149	△854
繰延ヘッジ損益	8	△4
為替換算調整勘定	△3	48
持分法適用会社に対する持分相当額	30	△2
その他の包括利益合計	△113	△812
四半期包括利益	8,957	5,651
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,949	5,602
少数株主に係る四半期包括利益	7	49

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,072	7,040
減価償却費	11,083	10,183
減損損失	68	33
のれん償却額	－	12
負ののれん償却額	△891	△891
負ののれん発生益	△1,535	－
受取保険金	△823	－
退職給付引当金の増減額（△は減少）	132	△48
受取利息及び受取配当金	△383	△391
支払利息	580	468
持分法による投資損益（△は益）	△29	△4,117
投資有価証券評価損益（△は益）	1,233	612
固定資産除売却損益（△は益）	270	437
売上債権の増減額（△は増加）	△5,872	5,972
たな卸資産の増減額（△は増加）	△633	△3,429
未収消費税等の増減額（△は増加）	169	122
仕入債務の増減額（△は減少）	2,645	△3,132
未払消費税等の増減額（△は減少）	370	△631
その他	△10	210
小計	12,446	12,451
利息及び配当金の受取額	395	404
利息の支払額	△597	△472
法人税等の支払額	△441	△2,746
保険金の受取額	－	830
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,803	10,467
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△10	△54,109
投資有価証券の売却による収入	－	48,490
有形固定資産の取得による支出	△4,125	△3,789
有形固定資産の売却による収入	351	90
子会社株式の取得による支出	－	△6,710
貸付けによる支出	△36	△130
貸付金の回収による収入	36	169
事業譲受による支出	－	△308
その他	33	△123
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,751	△16,422

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△9,475	200
コマーシャル・ペーパーの純増減額（△は減少）	9,000	4,000
長期借入れによる収入	－	10,546
長期借入金の返済による支出	△6,831	△7,748
社債の償還による支出	－	△300
配当金の支払額	△1,230	△1,226
少数株主からの払込みによる収入	307	－
少数株主への配当金の支払額	△3	△5
自己株式の取得による支出	△2	△2
その他	△445	△444
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,680	5,019
現金及び現金同等物に係る換算差額	△49	△120
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△678	△1,055
現金及び現金同等物の期首残高	11,194	23,158
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	1,019	－
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,535	22,102

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	紙パルプ事業	パッケージング・紙加工事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	100,869	10,538	111,408	4,449	115,857	―	115,857
セグメント間の内部売上高又は振替高	888	140	1,029	13,750	14,780	△ 14,780	―
計	101,758	10,679	112,438	18,199	130,637	△ 14,780	115,857
セグメント利益	3,767	357	4,124	221	4,346	402	4,749

（注）１ 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材事業、建設業、諸資材の販売、不動産売買、運送・倉庫業、古紙卸売業等を含んでおります。
２ セグメント利益の調整額402百万円はセグメント間取引消去に伴う調整等であります。
３ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（重要な負ののれん発生益）

「紙パルプ事業」セグメントにおいて、丸大紙業株式会社は、同社による自己株式の取得により完全子会社となりました。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第２四半期連結累計期間においては1,535百万円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	紙パルプ事業	パッケージング・紙加工事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	89,658	10,755	100,413	4,375	104,789	―	104,789
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,114	94	1,208	13,787	14,995	△ 14,995	―
計	90,772	10,849	101,622	18,162	119,785	△ 14,995	104,789
セグメント利益	1,437	364	1,801	114	1,915	300	2,216

（注）１ 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材事業、建設業、不動産売買、運送・倉庫業、古紙卸売業等を含んでおります。
２ セグメント利益の調整額300百万円はセグメント間取引消去に伴う調整等であります。
３ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。